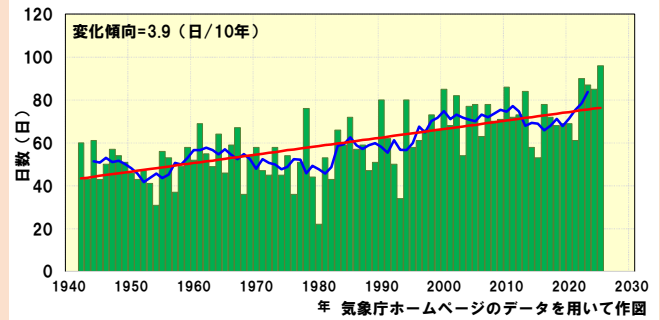


## 2025年(令和7年)の夏もやっぱり暑かった！

### 2025年の香川県の年平均気温

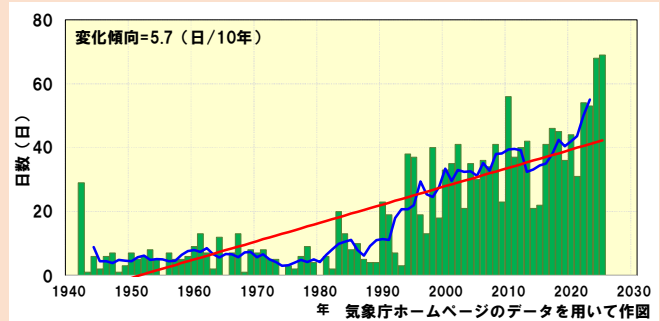
気象庁が今年1月に公表した「2025年(令和7年)の日本の天候」によると、年平均気温は北・東・西日本でかなり高く、夏の平均気温はそれぞれ1位の暑さとなりました。

また、高松地方気象台が公表した「香川県の気象2025年報」によると、年平均気温は多くの地点で2024年に次いで記録的な高温となり、高松では夏の平均気温が統計開始以来の1位を更新したほか、年間の真夏日や熱帯夜の日数も1位となりました。



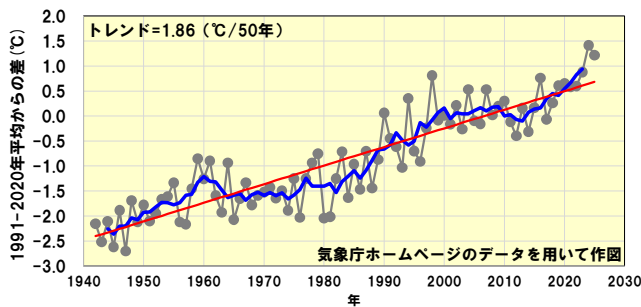
高松の年間真夏日(日最高気温30℃以上の日)日数の推移

※太線(青):5年移動平均、直線(赤):長期変化傾向



高松の年間熱帯夜(日最低気温25℃以上の日)日数の推移

※太線(青):5年移動平均、直線(赤):長期変化傾向



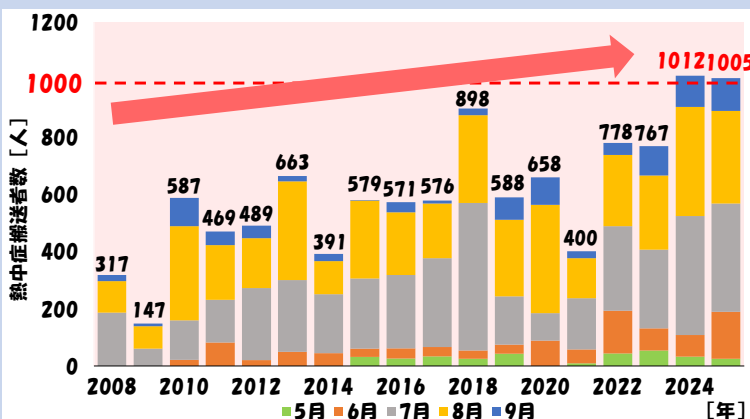
高松の年平均気温偏差の推移

※細線(灰):各年の平均気温の基準値からの偏差、太線(青):5年移動平均、直線(赤):長期変化傾向、基準値:1991~2020年の30年平均値

### 香川県の熱中症救急搬送者数の推移

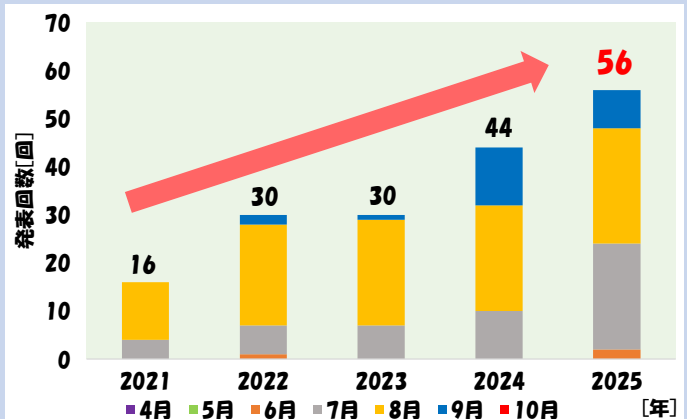
2025年(令和7年)の5~9月の香川県における熱中症による救急搬送者の累計は1005人となりましたが、これは2008年(平成20年)の調査開始以降、初めて1000人を超えた昨年とほぼ同じ人数です。

また、熱中症の危険性に対する「気づき」を促す「熱中症警戒アラート」も香川県で運用が始まった2021年(令和3年)以降で過去最多の56回発表され、中国四国地方で最多でした。



香川県の熱中症搬送者数の推移(5~9月,2008~2025年)

※総務省消防庁のデータを用いて作図



香川県の熱中症警戒アラート発表回数数の推移

※環境省のデータを用いて作図

### 香川県の気候変動適応に関する動画

「令和6年度気候変動適応全国大会」(環境省主催)において放映された香川県における気候変動適応の取組を紹介する動画を公開しています。

香川県気候変動適応センターのほか、農業試験場や水産試験場、県内企業や団体の先進的な取組みも紹介されていますので、ぜひご覧ください！

【動画】香川県の気候変動適応への取組~100年先につなぐ瀬戸の香り、多彩な恵み~

URL: [https://www.pref.kagawa.lg.jp/kanpoken/tekiou\\_center/kfvrn.html](https://www.pref.kagawa.lg.jp/kanpoken/tekiou_center/kfvrn.html)



# 暑さ対策！『簡単！ みどり de いっぱい らくちん！』な緑化資材

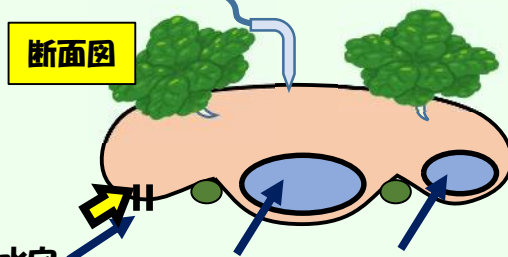
窓のグリーンカーテンだけじゃない！ ゴーヤだけじゃない！  
 色々な野菜にもチャレンジ！  
 住宅のコンクリート舗装やベランダ、ビルの屋上、学校の緑化にチャレンジ！



**材料** (完成時 長さ 1.8m 幅 0.8m)  
 培養土 20~30L × 3袋  
 コンクリートブロック × 2個  
 自動点滴灌水装置 × 1個  
 水タンク(衣装ケース) × 1個  
 いぼ竹 1.8m × 2本  
 その他(苗、ネット、緩効性化成肥料など)

## くみたて

- ① ブロックにいぼ竹を渡し、丈夫な紐で固定
- ② 培養土をほぐして、いぼ竹の上に乗せる
- ③ 細い棒で、排水穴を4~6か所あける  
(断面図 黄色⇒のところ)
- ④ 培養土の袋に切り目を入れ、種をまく
- ⑤ 灌水装置のノズルを袋の中央に刺す



過剰な水の排水穴

袋の中に一次的に水が溜まり、保水性を確保

- 培養土を容器包装ごと利用し、コストと土を削減！
- ソーラー自動灌水装置 + 給水タンクによる作業の軽減！  
(雨水タンクを使えばさらにエコ)

## ポイント

- ① 緩効性肥料を少し苗の根本に入れておく
- ② 水やりは、苗が小さく涼しい時期は 1 日2回、暑くなったら4回に増やす
- ③ 1 回の給水量は、全ての排水穴から水が流れ出始めるくらいを目安に調節
- ④ 葉の色が薄くなってきたら、株の根元に追肥
- ⑤ まずは育てやすい野菜から練習しよう

収穫♡



緑化効果で温度が低下 高温



お問い合わせは当センターまで！ 栽培状況も見学可能です！



## 暑さ対策！『暑さ指数を知って熱中症に備えよう！』(ワークショップ)

当センターでは気候変動の現状や影響を学ぶとともに、暑さ指数を測定し、身近な気候変動適応策である熱中症対策について考えるワークショップ（環境キャラバン隊）を開催しています。

講座では、気候変動の現状や影響、キーワードである「暑さ指数」についてクイズを交えながら楽しく学びます。また、グループワークでは、ポータブル型の機器を使って校内（屋内・屋外）の暑さ指数を測定し、場所ごとの暑さ状況の違いを比較することで、熱中症対策について考えます。

【対象者・人数】 小学校5年生～中学校3年生／40人程度まで（※学校・クラス単位での申込）

【実施場所・時間】 教室、校庭／1～2時限（※春～夏が望ましい）

【学校での準備物】 パワーポイントの準備（パソコン・スクリーン・プロジェクター）

【実施内容】

### ①講座

- ・香川県の気候の変化
- ・地球温暖化・気候変動適応に関するクイズ
- ・暑さ指数の活用

### ②グループワーク

- ・暑さ指数の測定（屋内・屋外）  
教室、校庭等で「暑さ指数」を測定します。
- ・結果の考察・まとめ  
測定結果からわかったことや、気づいたことを話し合います。



詳細の確認やお申込は、香川県ホームページ「環境キャラバン隊」から

[https://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoseisaku/gakushu/network/caravan\\_list.html](https://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoseisaku/gakushu/network/caravan_list.html)

## 暑さ対策！段ボール製日笠「影守（かげまる）」(普及啓発資材)

香川の夏はイベントがいっぱい！瀬戸内国際芸術祭や夏祭り、音楽フェスなど様々な屋外イベントが多数行われています。しかし、地球温暖化やヒートアイランド現象によって、熱中症のリスクはますます高まっていることから、屋外イベントで活用できる熱中症予防の普及啓発資材として、段ボール製の日笠「影守（かげまる）」を開発しました。

段ボール製日笠は、「軽くて丈夫」、「安価で加工がしやすい」、「遮光・断熱性に優れる」などの利点がありますが、特筆すべきポイントとして、チラシなどの配布物と違い、**その場で熱中症予防の日笠として使うことができ、イベントにあわせてステッカーを貼ったり、絵を描いたりといった楽しみ方ができるので、受け取った人の思い出にもなります。**



屋外イベントにピッタリ！ ご興味がありましたら、当センターまで！

### 香川県気候変動適応センター

〒760-0065 高松市朝日町五丁目3番105号（事務局：香川県環境保健研究センター）

公式 HP: [https://www.pref.kagawa.lg.jp/kanpoken/tekiou\\_center/kfvrn.html](https://www.pref.kagawa.lg.jp/kanpoken/tekiou_center/kfvrn.html)

TEL:087-825-0400 FAX:087-825-0408 E-mail:kanpoken@pref.kagawa.lg.jp

